

有資格スキューバダイバーの皆様へのセーフティー情報

海面下は美しくエキサイティングな所です。
しかし、ダイビングスーパバイザーやインストラクター
の指示に従わないと、危険な所でもあります。

- ダイビングスーパバイザーやインストラクターの指示に従いましょう。
- ペアや3人組で潜り、お互いに常にそばにいるようにしましょう。
- 常に自分やパートナーのエアのレベルに注意を払い、安全に海面に戻るのに要する、最低限のエアレベルを確認しておきましょう。
- ガイドやスーパバイザー、インストラクターと一緒に潜る場合、常に近くにいるようにしましょう。
- トレーニングを受けた、自分の潜れる深さの範囲内でダイビングしましょう。
- ダイビングの前に、スーパバイザーに、潜水計画、ダイビング場所の状況や危険性について、聞いておきましょう。

ダイバーの皆様は、ダイビングスーパバイザーやインストラクター、またはダイビングツアーのオペレーター
の指示に従い、安全にダイビングをする責任があります。

ダイビングの際に大切な事。

- インストラクターやスーパバイザーそして見張り人がどこにいるか確認し、どうすれば助けてもらえるか、理解する。
- 集合、危難の際の救助手順、そしてシグナル機材の使用法等、緊急事態の場合の手順を確認する。

以下の事に注意を払って下さい。

- 水の深さ
- 海面下の視度
- 海面下の海流
- 海面下の地形
- 地域内の海に生息する動物

以下の事柄について指示に従ってください。

- ボートへの乗り方、降り方
- 海への入り方、海からのあがり方

ダイビングのタイプやダイバーのスキル、また海のコンディションによって、ダイビングのインストラクター
やスーパバイザーは、次の事柄についてアドバイスをするべきです。

- エアがなくなる危険性
- 不十分な休憩間隔のまま、24時間以内に何回もダイビングを行ったり、或は何日かの間に続けて
何度もダイビングを行う際の、健康と安全へのリスクについて。
- 深海において窒素中毒を起こした場合の、健康と安全性へのリスクについて。また中毒をおこした
場合、深海から浅瀬に早く移動する必要がある事。
- 全てのダイビングにおいて、浮上時、安全停止する必要がある。
- ダイビング後の、飛行や標高に関わる危険性。
- ダイビング後の脱水状態。
- ダイビング後、運動に関わる危険性。
- 病中のダイビングに関わる危険性。

6

何か質問がある場合、ダイビングのインストラクターかスーパバイザーに聞いて下さい。

有資格スキューバダイバーの皆様へのセーフティー情報
リゾートダイビング用医療申告用紙

スキューバダイバーの方はこの用紙に記入し署名して下さい
FORM 26 (V2.06-04)

姓名

住所

電話番号

生年月日

個人の詳細

名前

性別 男性 女性

以前、以下に述べる症状を呈した事がありますか、或は現在以下の症状がありますか。

	はい	いいえ
1 喘息、呼吸困難		
2 脳障害、脊髄障害、神経障害		
3 胸の手術		
4 慢性気管支炎、胸の病気		
5 慢性鼻炎		
6 気胸		
7 糖尿病		
8 耳の手術		
9 癲癇		
10 めまい、失神、発作		
11 心臓病等		
12 よく飛行の際耳が痛くなる		
13 結核等長期に渡る肺の病気		

現在以下に述べる症状がありますか

	はい	いいえ
14 息切れ		
15 慢性の耳垂れ、或は感染		
16 高血圧		
17 ここヶ月以内の病気或は手術		
18 鼓膜が破れている		

	はい	いいえ
19 現在薬や薬品を使っていますか（ピルは除く）		
20 ダイビングの前8時間以内にアルコールを飲酒しましたか		
21 妊娠していますか		
22 安全なダイビングに適さない症状がある事を隠すと、健康に害を及ぼしたり、 生命が危険にさらされるという事をご理解いただけていますか。		

署名: _____ 日付け / /

証人: _____ 日付け / /